

新任議員研修・町村議会広報研修会

深貝 仁則 議員

令和5年度
新任議員研修会

8月24日、OKBふれ

あい会館において岐阜県町村議会議長会による新任議員研修会が開催された。13町村から新任議員36名が参加した。

講師の新潟県立大学准教授田口一博氏から、議員として活躍するために、議会の目的・地方自治法など様々な事を学んだ。

その中でも一般質問の注意点や事前協議の大切さなど、これからの議員

活動に役立つ事を詳しく教えていただき、今後の活動に活かしていきたいと思った。

令和5年度
町村議会広報研修会

西日本(長野県・沖縄県)480人の町村議員、広報の参加により行われた。

9月26日東京都千代田区「日経ホール」にて開催された「令和5年度町村議会広報研修会」(主催・全国町村議会議長会)に小川榮一副委員長とともに参加した。



町村議会広報研修会の様子

当日は、西日本(長野県・沖縄県)480人の町村議員が参加され、魅力あふれる議会広報を編集するには、どのような考え方や工夫が必要かを専門家から学んだ。

1番目の講師、弁護士玉置菜々子氏からは、「広報担当が知っておきたい法律知識」について講演して頂いた。

著作権とは、著作権と著作者人格権があり、それぞれ様々に分類されている事や肖像権、プライバシー権、パブリシ

ティー権など判例に基づくと多くの事例を説明して頂き、法的トラブルにならないように気を付けて作らなければいけないと思った。

2番目の講師、メディアアプランナー 白木一誠氏からは、「読者を夢中にさせる広報誌作り基礎の基礎」について講演して頂いた。

広報誌作りは、地域住民へ行政情報周知のための手段であり目的にあらず、と核心を突いたお話から、大事なものは、企画

力・編集力・デザイン力と教えて頂きとても勉強になった。

3番目の講師、グラフィックデザイナー 平本久美子氏からは、「パットと伝わる広報誌・やってはいけないデザイン講座」について講演して頂いた。

必ず決める2つの事、目立つレイアウトの鉄則、3つのデザインルールなど分かりやすく丁寧に説明していただいた。広報誌の大切さ重要性がとても勉強になった。

市町村議会議員セミナーに参加



8月21日(月) OKBふれあい会館において市町村議会議員セミナーが行われた。

九州大学大学院 加留部貴行客員教授による「これからどうする? わがまちの未来へ変化や多様性と向き合う時代の市町村議会議員への期待」と題し、変化する社会の中で、持続可能な地域社会の基盤を創るため、議員として求められていること、またどう向き合っていくかについて、講演を聴いた。